

## 4.30 最新ニュース更新

毎週更新してます

### 東海道新幹線乗り放題とホテルの宿泊がセットになったワーケーションプラン

R 東海(東海旅客鉄道)は、東海道新幹線 東京駅～新大阪駅間の乗り放題と提携ホテルの宿泊がセットになったワーケーション向け旅行商品を発売する。対象期間中は東海道新幹線 東京駅～新大阪駅間の「のぞみ」「ひかり」「こだま」のグリーン車(グリーン席プラン)、あるいは普通車指定席(指定席プラン)が乗り放題になり、沿線の提携ホテル(JR 東海ホテルズ、東急ホテルズ、プリンスホテルズ&リゾーツ、都ホテルズ&リゾーツ)に宿泊できるというパック商品。いずれかのホテルグループを選択し、東海道新幹線沿線を移動しながら同グループの対象ホテルに宿泊していくことができる。例えば東海道新幹線の普通車に乗り放題で JR 東海ホテルズのホテルを 6 泊 7 日利用する場合は 10 万 5000 円(大人 1 名 1 室)になる。

**旅行対象期間:** 2021 年 5 月 6 日～7 月 20 日帰着

(6 泊 7 日プラン/13 泊 14 日プラン/20 泊 21 日プラン)

**申込締切日:** 出発 7 日前まで

**選択できるホテルグループ:** JR 東海ホテルズ、東急ホテルズ、プリンスホテルズ&リゾーツ、都ホテルズ&リゾーツから 35 施設

### JAL、ラウンジでの酒類の提供停止

日本航空(JAL)は、空港ラウンジでの酒類の提供を一時停止する。対象となるのは、東京/羽田・大阪/伊丹・大阪/関西の 3 空港の国内線ラウンジと、東京/羽田の国際線ラウンジ。新型コロナウイルス感染拡大に伴う、東京都、大阪府、京都府、兵庫県の緊急事態宣言の発令を受けたもので、期間は 4 月 28 日から 5 月 11 日までを予定している。

### ジェットスター、5 月国内線 さらに減便 50 便

ジェットスター・ジャパンは 2021 年 5 月 7 日(金)から 5 月 31 日(月)まで、国内 9 路線で 50 便を追加で減便します。これにより運航率は、5 月の当初計画 2,093 便に対して 87.7%となります。

減便する 9 路線は、成田発着の関西・高松・高知・松山・大分・長崎・熊本・下地島線、関西/新千歳線です。これまでの発表分を合わせると、5 月の累計の減便数は片道ベースで 258 便です。

今回の発表で最も減便数の多い路線は、成田/関西線の 22 便です。また、5 月の累計での減便数の多い路線は、成田/関西線の 68 便、成田/高松線の 30 便、成田/松山線と名古屋(セントレア)/福岡線のそれぞれ 26 便ずつと続きます。

ジェットスターは新型コロナウイルス感染症の影響に伴い、ゴールデンウィーク期間を含めた減便を決定しています。今回の減便を加えた 2 月以降の運航率は以下の通りです。

月	運航計画	累計減便数	運航率
2月	2,114 便	1,836 便	13.2%
3月	2,336 便	1,374 便	41.2%
4月	1,787 便	274 便	84.7%
5月	2,093 便	258 便	87.7%

期日：2021/05/07 ~ 2021/05/31

## ベトナム 4 連休のツアー需要が急増、旅行業界も需要刺激に注力

南部解放記念日(4月30日)とメーデー(5月1日)に伴う4連休が間近に迫る中、国内旅行・ツアーの需要が急増している。ホーチミン市では、ツアーの予約率が90%に達した旅行会社もある。TST ツーリスト(TST Tourist)によると、今年の連休の予約は3月に入ってから増加し、多くが家族や企業などの団体旅行の予約だという。同社は4月だけで旅行客3000人に対応しており、5月も2000人分の予約が入っている。

サイゴンツーリスト(Saigontourist)では、今年の夏季の取扱旅行客数を前年より+20%増やす計画。直近の4連休には、フーコック島(南部メコンデルタ地方キエンザン省)やファンティエット市(南中部沿岸地方ビントゥアン省)、ダナン市、フエ市(北中部地方トゥアティエン・フエ省)、西北部地方、東北部地方、南部メコンデルタ地方が人気を博しているという。

同社は南部メコンデルタ地方ドンタップ省のサデックフラワービレッジ(Sadec Flower Village)などの日帰りツアーにも注力しており、ホーチミン市近郊を訪れる日帰りツアー料金は1人69万9000VND(約3300円)からとなっている。

ホテルの予約率も急上昇している。西北部地方ソンラ省のムオンタイン・ホリデー・モックチャウ(Muong Thanh Holiday Moc Chau)では、3月下旬から宿泊客が急増し、5月までの予約率は既に100%に達している。宿泊需要が急増している一方、新型コロナウイルス感染症(COVID-19)の発生以前とは異なり、ホテルの多くは宿泊料金を引き上げず、なおかつ2019年と比べて若干低い水準に設定している。

ホーチミン市では、グランドホテルサイゴン(Grand Hotel Saigon)、ホテル・コンチネンタル・サイゴン(Hotel Continental Saigon)、レックスホテル・サイゴン(Rex Hotel Saigon)など多くのホテルが連休中のランチやパーティー、宿泊などのサービス料金を割引する形で需要を刺激している。

なお、航空会社も運航便数を増やしている。[ベトナム航空\[HVN\]](#)(Vietnam Airlines)と、パシフィック航空(Pacific Airlines)、ベトナムエアサービス社(VASCO)の子会社 2 社は需要に対応するため、4 月 28 日から 5 月 3 日までの期間に通常より+570 便(11 万 7000 席)を増やす計画だ。

## 香港とシンガポール、2 国間相互の隔離免除（トラベルバブル）開始、香港発はワ

### クチン接種を義務化

香港とシンガポールはことと 2021 年 5 月 26 日から入国後の隔離措置を免除するトラベルバブルを開始する。両都市は当初、昨年 11 月にトラベルバブルの開始を予定していたが、香港での感染者数が急増したことから、開始数日前に延期を発表していた。両都市間のトラベルバブルでは、香港からシンガポールへの旅行者は、出発 2 週間前までにワクチンを接種する必要があるが、シンガポールから香港への旅行者には、この要件は適用されない。また、いずれの都市でも、出発前 14 日間、それぞれの都市に滞在していることが条件になる。また、それぞれの都市で追跡確認アプリをダウンロードすることも推奨されている。新しく交わされた合意では、それぞれの都市で追跡不可能な感染者が週平均で 5 人を超えた場合は、トラベルバブルは 2 週間停止される。再開にあたっては、追跡不可能な感染者が 3 日連続で 3 人以下になり、その 3 日目の追跡不可能な感染者数が 1 日平均 5 人以下になる必要がある。

## 米ラスベガスの観光産業がコロナ前レベルに回復、MICE 来訪者も急増、6 月 1 日

### めどに大幅な規制緩和へ

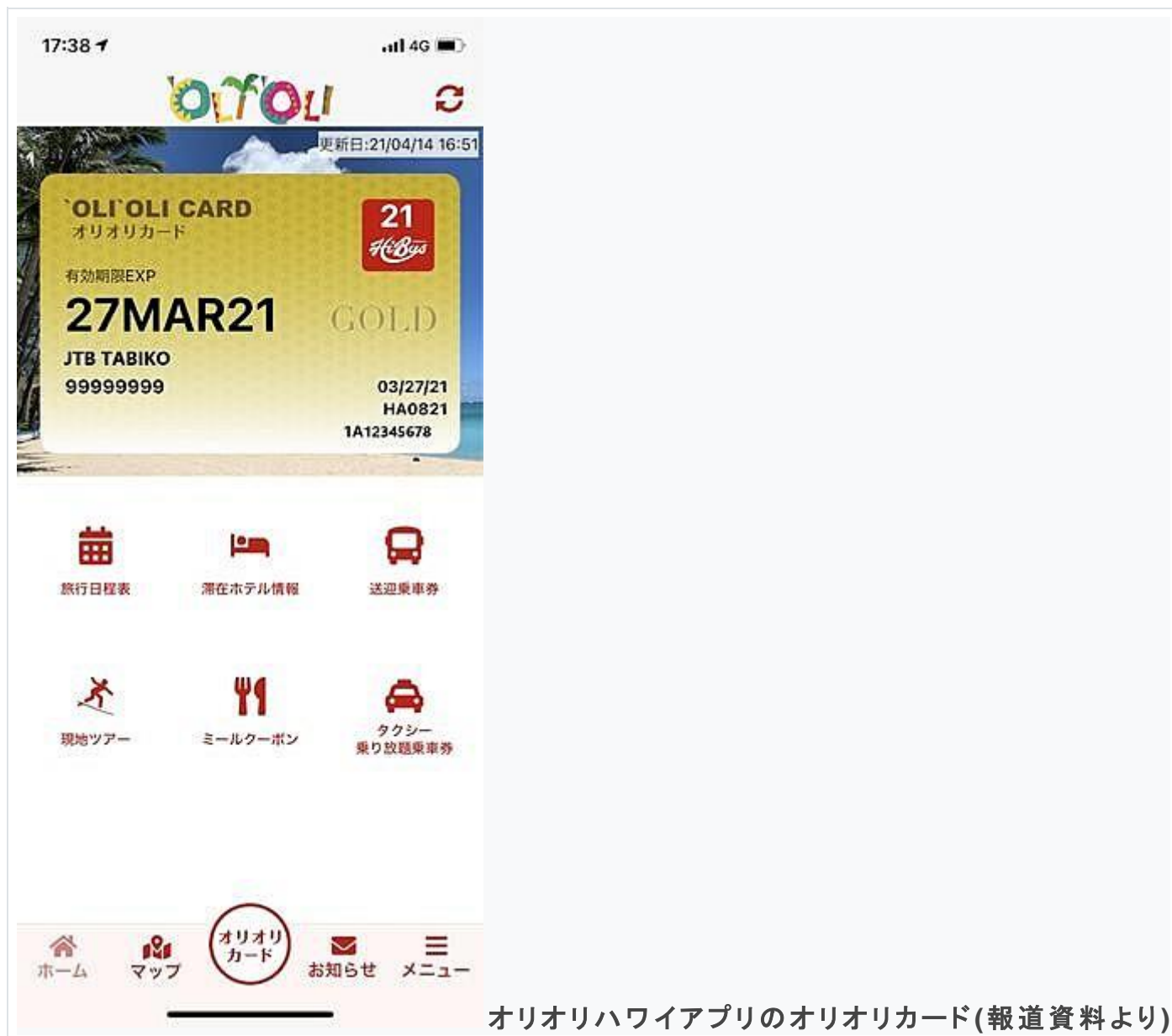
米ラスベガスの経済が急速に回復している。2021 年 3 月のネバダ州全体のカジノによる利益は、2020 年 2 月以降初めて 10 億ドル(約 1090 億円)に達し、コロナ以前のレベルにまで回復した。AP 通信が報じている。4 月 27 日発表された経済レポートによると、州内 452 ヶ所のカジノが 2013 年 2 月以降、最高の利益を記録した。ネバダ州ゲーミング管理委員会のマイケル・ロートン氏は「このレベルの回復は誰も想像しなかった」と驚きを隠さない。カジノだけでなく、コンベンション関係の来訪者も回復。その数は 3 月には 220 万人にのぼった。観光客数は 2019 年 3 月比では 40%減だが、カジノなどが閉鎖される前の 2020 年 3 月前半と比べると 150 万人も増加した。また、ネバダ州のスポーツブック(スポーツ試合の賭けを行う)は、3 月に 6 億 4100 万ドル(約 700 億円)を取り扱い、3930 万ドル(約 43 億円)の利益を出した。これは、ニュージャージー州の 8 億 5900 万ドル(約 940 億円)の取り扱い、6070 万ドル(約 66 億円)の儲けに次ぐものだ。マッカラン国際空港の利用者数も 2 月の約 160 万人から 3 月には約 260 万人まで増加した。ネバダ州のスティーブ・シソラック知事は、3 月 15 日に州全体で施設の入場制限を 35%から 50%に緩和。6 月 1 日をめどにマスク着用を除く規制をすべて解除する方針だ。

## JTB、ハワイ渡航再開を見据え、新アプリ導入で、紙で提供していた日程表からタ

### ビナカ決済まで

JTB は、渡航制限が解除された後を見据えて、ツアー商品「ルック JTB スマートハワイ」で、新たなデジタルインフラとして「オリオリハワイアプリ」を導入し、7 月からサービスを開始する。オリオリハワイアプリでは、「オリオリカード」「最終旅行日程表」「現地ツアー参加証」「オリオリ特典・クーポン冊子」など、これ

まで紙媒体で提供していたものをアプリ内で電子化。空港到着時の受付や「HiBus(ハイバス)」乗車もアプリ内の QR コードの提示を可能とする。



また、アプリ内のマップ上には 同社運行の「HiBus」を含めた経路検索機能を搭載した。さらに、ユーザーのニーズに合わせたおすすめのおプショナルツアーやタビナカ情報を個別に提案する。オプションツアーの事前精算で申し込みのオプションツアーについては、出発前にアプリ内でのオンライン決済も用意する。

このほか、タビナカでのストレスを軽減するサービスとして、オリオリステーションアラモアナから滞在ホテルまでの手荷物配送サービスを新たに開始。ルック JTB 参加者は 1 組 1 個無料、2 個目以上は 1 個当たり 10 ドルで利用することが可能となる。

事業パートナーとの連携では、ワイキキ地区で 8 ホテルを展開する HIGHGATE グループと共同で、アロヒラニ・リゾート・ワイキキ・ビーチで「ルック JTB スマートハワイ」のコンセプトをベースとした新たなサービスを開始。ホテル内のさまざまな手続きやサービスを、オリオリハワイアプリを通じて提供するほか、JTB 専用サービスエリアとして、「ワンダークラブ・ラウンジ」「ワンダー・バー」「ワンダークラブ・プール」で構成される「ルック JTB ワンダークラブ」を新設する。